

教科	算数	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
みんなで算数をはじめよう！	2	算数の学習の進め方を理解し、問題解決に生かすことができる。	問題解決の進め方を理解している。	答えが同じになる式のきまりについて、筋道を立てて考えたり表現したりしている。	問いをもち、主体的に考えたり友だちの考えから学び合おうとしたりするとともに、解決の過程や結果を振り返り、よりよい方法を考えたり新たな問いを見いだそうとしたりしている。
1. かけ算のきまり	9	乗法に関して成り立つ性質について理解し、交換法則、結合法則、分配法則などが成り立つことを図や式などを用いて考える力を身に付ける。また、乗法に関して成り立つ性質に進んで関わり、その過程を振り返り、計算の工夫などに生かせるよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	乗法の交換法則、結合法則、分配法則など、乗法に関して成り立つ性質を理解している。	数量の関係に着目し、乗法に関して成り立つ性質を見いだしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしったりしている。	乗法に関して成り立つ性質に関心をもち、主体的に調べたり用いたりしようとしている。
2. 時ごとと時間	6	時間の単位「秒」について知り、日常生活に必要な時刻や時間を求めることができ、日常生活に生かしている。また、時刻と時間を表したり求めたりすることに進んで関わろうとする態度を養う。	日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。また、時間の単位「秒」について知り、1分＝60秒の関係を理解している。	時間の単位に着目し、時刻や時間の求め方について考察し、日常生活に生かしている。	時刻と時間の求め方を主体的に考えたり、生活や学習に活用したりしようとしている。
3. たし算とひき算	14	3位数や4位数の加法及び減法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算の仕方を考える力を身に付ける。また、加法及び減法の計算の仕方考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	3位数や4位数の加法及び減法の計算が、2位数などについての基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算の仕方について理解し、加法及び減法の計算が確実にできる。	数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしったりしている。	加法及び減法の仕方について、既習の計算などをもとに主体的に考えたり、加法及び減法を生活や学習に活用しようとしたりしている。
4. わり算	11	除法の意味や式について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算の仕方を考える力を身に付ける。また除法について考えることに進んで関わり、除法を用いるよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	除法の意味や式について理解し、除数と商がともに1位数である除法の計算が確実にできる。また、簡単な場合について、除数が1位数で商が2位数の除法の計算の仕方を知っている。	数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしったりしている。	除法の意味や計算の仕方について、乗法や減法と関連づけながら主体的に考えたり、除法を生活や学習に活用しようとしたりしている。
1/2に分けよう	1	1/2の大きさを方眼のます目の個数に着目して捉えることで、分数についての理解を深める。		方眼のます目の個数に着目し、1/2の大きさのいろいろな表し方を考えている。	
5. 長さ	6	長さの単位「km」、道のりと距離の意味、及び巻尺について知り、計器を適切に選んで長さを測定する力を身に付ける。また、長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	長さの単位「km」について知り、単位の関係を理解し、長さについておよその見当をつけ計器を適切に選んで測定することができる。	測定するものの特徴に着目し、ものさしでは測りにくいところの長さの測り方を考えている。	長さの測定に主体的に取り組む、生活や学習に活用しようとしている。
6. 表とぼうグラフ	10	棒グラフや二次元表について理解し、データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現する力を身に付ける。また、データを分析することに進んで関わり、その過程を振り返り、グラフの表現のよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	棒グラフや二次元表の特徴について理解し、表したりよみ取ったりすることができる。	データを整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて考察して、見いだしたことを表現している。	データをわかりやすく整理し表や棒グラフに表したり、見いだしたことを表現したりすることについて、目的意識をもって主体的に取り組んでいる。
7. あまりのあるわり算	9	あまりのある除法の意味や式について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算の仕方を考えたり、計算の確かめの仕方を考えたりする力を身に付ける。また除法について考えることに進んで関わり、除法を用いるよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	あまりのある除法の意味や式について理解し、除数と商がともに1位数である除法の計算が確実にできる。	数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしったりしている。	除法の計算の仕方や答えの確かめの仕方について、乗法や減法と関連付けながら主体的に考えたり、除法を生活や学習に活用したりしている。
なみ木道	2	木の本数と間の数の関係の問題(植木算)を図や式などを用いて筋道を立てて考えることができる。		木の本数と間の数の関係の問題(植木算)を図や式などを用いて筋道を立てて考えている。	

8. 10000より大きい数	9	万の単位について知り、十進位取り記数法による数の表し方及び10倍、100倍、1000倍、1/10にした大きさの数について理解し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を考える力を身に付ける。また、整数の表し方に進んで関わり、その過程を振り返り、十進数としての表現のよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	万の単位について知り、十進位取り記数法による数の表し方及び、10倍、100倍、1000倍、1/10にした大きさの数について理解し、表すことができる。	数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を考え、日常生活に生かしている。	既習の数の見方や表し方などをもとに、大きな数のしくみについて主体的に考えたり、万の単位が使われている数を身のまわりから見つけ、その大きさを捉えたりしようとしている。
9. 円と球	10	円とその中心、半径、直径について理解し、図形の性質を見いだしたり構成の仕方を考えたりする力を身に付けるとともに、円に関連して、球についても理解する。また、円や球に進んで関わり、身のまわりのものの形を円や球として捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	円とその中心、半径、直径について理解し、円を作図したり長さを写し取ったりする道具としてコンパスを用いることができる。また、円に関連して、球についても理解している。	円の中心、半径、直径に着目し、構成の仕方を考えるときに、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を円や球として捉えている。	円の性質を調べたり、コンパスを使って作図したりすることに主体的に取り組むとともに、身のまわりから円や球を見つけようとしたり、円を用いた模様作りなどを通して円の美しさを感じたりしている。
かけ算とわり算の図	2	乗法や除法の数直線の見方やかき方、用い方を理解する。	乗法、除法の数直線のかき方を理解し、問題場면을数直線に表すことができる。	乗法と除法の相互関係をもとに、数直線の見方やかき方を考えている。	図を用いると場面や数量の関係が捉えやすくなることに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
10. かけ算の筆算	11	2位数や3位数に1位数をかける乗法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算の仕方を考える力を身に付ける。また、乗法の計算の仕方考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	2位数や3位数に1位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算をもとにすることができることや、その筆算の仕方について理解し、情報の計算が確実に行える。	数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	乗法の計算の仕方について、既習の計算などをもとに主体的に考えたり乗法を生活や学習に活用したりしている。
11. 重さ	9	重さの単位「g」、「kg」について知り、測定の意味を理解し、単位を適切に選択して重さを測定する力を身に付けるとともに、長さ、かさ、重さの単位の間を統合的に考察する力を身に付ける。また、重さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	重さの単位「g」、「kg」について知り、測定の意味と単位の間を統合的に考察し、重さについておおよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる。	身のまわりのものの特徴に着目し、単位の間を統合的に考察している。	重さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
12. 分数	11	分数の意味と表し方、及び簡単な場合について分数の加法、減法の意味を理解し、分数の大きさを比べたり、計算の仕方考えたりする力を身に付ける。	等分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表す数としての分数の意味と表し方、及び分数は単位分数のいくつ分で表せることを理解するとともに、簡単な場合について分数の加法、減法の意味を理解し、分数の大きさを比べたり計算したりすることができる。	数のまとまりに着目し、分数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えているとともに、分数を日常生活に生かしている。	既習の数の見方や表し方などをもとに分数の意味と表し方、計算の仕方について主体的に考えたり、日常生活の場面などで大きさを分数を用いて表したりしようとしている。
13. 三角形	9	二等辺三角形、正三角形について理解し、図形の性質を見いだしたり構成の仕方考えたりする力を身に付けるとともに、基本的な図形と関連して角について知る。また、図形の特徴を見いだすことに進んで関わり、身のまわりのものの形を二等辺三角形、正三角形として捉えるなど、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	二等辺三角形、正三角形について理解し、作図などを通してそれらの関係に次第に着目することができる。また、基本的な図形と関連して角について知っている。	図形を構成する要素に着目し、構成の仕方考えるときに、図形の性質を見だし、身のまわりのものの形を図形として捉えている。	二等辺三角形、正三角形の特徴を調べたり、構成したりすることに主体的に取り組むとともに、身のまわりから図形を見つけようとしたり、二等辺三角形や正三角形を敷き詰める活動を通して、平面図形の広がりや図形の美しさを感じたりしている。
14. □を使った式と図	5	数量の関係を表す式について理解し、未知の数量を□として式に表したり、式と図を関連付けて式をよんだりする力を身に付ける。また、□を用いた式に進んで関わり、そのよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	数量の関係を表す式について理解し、未知の数量を□として式に表したり、□に数をあてはめて調べたりすることができる。	数量の関係に着目し、数量の関係を図や式を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式をよんだりしている。	未知の数量を□として表すことで、問題場面どおり立式できるよさに気づき、式に表したり式をよんだりすることに主体的に取り組もうとしている。
タイルは何まい	1	正三角形の敷き詰め模様からほかの図形を見いだしその図形をまとまりとして捉え、乗法の式を用いて正三角形の枚数を表すことができる。	規則的に並んだ正三角形のタイルの枚数の求め方を、 8×3 、 4×6 …など、いろいろな式で考える。		規則的に並んだタイルの枚数を工夫して数えることを通して、図形、数、式の多様な見方を見いだしている。
15. 小数	12	小数の意味と表し方、及び小数の加法、減法の意味を理解し、小数の大きさを比べたり、計算の仕方考えたりする力を身に付ける。また、小数に進んで関わり、そのよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	端数部分の大きさを表す数としての小数の意味と表し方を理解するとともに、小数の加法、減法の意味を理解し、小数の大きさを比べたり、計算したりすることができる。	数のまとまりに着目し、小数でも数の大きさを比べたり計算したりできるかどうかを考えると、小数を日常生活に生かしている。	既習の数の見方や表し方などをもとに、小数の意味と表し方、計算の仕方について主体的に考えたり、身のまわりから小数が用いられる場面を見つけたりしようとしている。

まほうじん	1	魔法陣の空欄にあてはまる数を、筋道を立てて考えることができる。		提示された条件をもとに、空欄にあてはまる数値の求め方を、式を用いて筋道を立てて考えている。	
16. 2けたのかけ算	11	2位数や3位数に2位数をかける乗法について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算の仕方を考える力を身に付ける。また、乗法の計算の仕方を考えることに進んで関わり、その過程を振り返り、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	2位数や3位数に2位数をかける乗法の計算が、乗法九九などの基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算の仕方について理解し、乗法の計算が確実にできる。	数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	乗法の計算の仕方について、既習の計算などをもとに主体的に考えたり、乗法を生活や学習に活用しようとしていたりしている。
ドッジボールのコートをかこう	1	図形の定義や性質、作図の仕方をともに、校庭にドッジボールのコートをかく方法を理解する。		図形の定義や性質、作図の仕方を、日常生活の問題解決に生かしている。	
17. 倍の計算	3	ある数量がもう一方の数量の何倍かを求める場合や、もとにする大きさを求める場合に、除法が用いられることを理解するとともに、図や式などを用いて数量の関係を考察する力を身に付ける。また、倍の計算に進んで関わり、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	ある数量がもう一方の数量の何倍かを求める場合や、もとにする大きさを求める場合に、除法が用いられることを理解している。	ある数量ともう一方の数量との関係に着目し、図や式などを用いて、既習の乗法や除法と関連づけながら演算の意味を考察している。	2つの数量の関係について、既習の乗法や除法などをもとに粘り強く考えたり、倍の計算を生活や学習に活用しようとしている。
18. そろばん	3	そろばんによる数の表し方を理解し、簡単な加法及び減法の計算ができるとともに、そろばんのしくみに着目し、大きな数や小数の計算の仕方を考える力を身に付ける。また、そろばんに進んで関わり、そのよさに気づき、生活や学習に活用しようとする態度を養う。	そろばんによる数の表し方を理解し、簡単な加法及び減法の計算ができる。	そろばんのしくみに着目し、簡単な加法及び減法の計算の仕方を考えている。	そろばんのしくみに関心を持ち、数を表したり計算したりすることに主体的に取り組もうとしている。
カレンダーを調べよう	1	規則的に並んだ数のきまりを筋道立てて考え解決することを通して、論理的な思考力を伸ばす。		規則的に並んだ数のきまりを筋道立てて考えている。	
算数を使って考えよう	2	知識、技能等を活用し、課題解決のための構想を立て、筋道を立てて考えたり、数学的に表現したりすることができる。		表やグラフを用いて表されたデータをよみ取ったり、その根拠についてデータをともに説明したりするなど、算数の学習を活用し、考え表現している。	数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
3年のまとめ	4	第3学年の学習内容の問題を解決することができる。	第3学年の学習内容について、知識、及び技能を身につけている。		第3学年で学習した基本的な問題について、それらが確実に身につくように取り組もうとしている。